

# 令和元年度 生物多様性フォーラム

入場無料

先着100名

## 渡り鳥の暮らし ～国内最大級の越冬地、宮城～

- ◆宮城県には、伊豆沼・内沼や蕪栗沼・周辺水田など4つのラムサール条約登録湿地があり、冬にはハクチョウやガンなど多くの渡り鳥がやって来ます。
- ◆渡り鳥はどこからやって来るの？ 1日をどう過ごしているの？ 等々、その暮らしぶりは意外と知られていません。
- ◆渡り鳥の暮らしを知るとともに、生物多様性について理解を深めるきっかけになればと考えています。ぜひご参加ください！

日時

令和2年2月8日(土)

午後1:30から3:30まで  
(受付開始 午後1:00)

会場

ホテル白萩 錦の間

(仙台市青葉区錦町2丁目2 - 19)

講師

(公財)宮城県伊豆沼・内沼環境保全財団  
しまだ てつお

総括研究員 嶋田 哲郎 氏

- 学生時代からガンカモ類を中心とした水鳥の研究を行い、特に渡り鳥の生態に精通している。
- 水鳥の研究のほか、伊豆沼・内沼の自然再生、ブラックバスなどの外来魚駆除や環境教育に取り組んでいる。



カリガネ(上)、マガン(下)



トモエガモ



シジュウカラガン



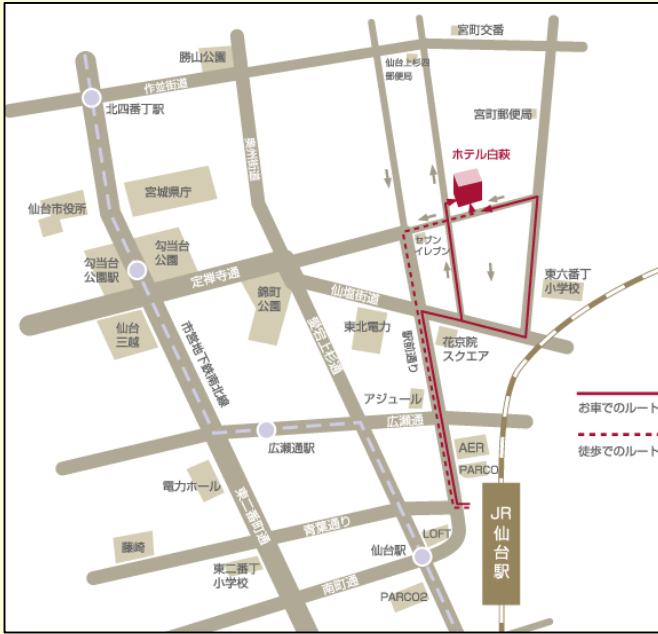
ハクガン

お問い合わせ先

宮城県環境生活部自然保護課 自然保護班  
〒980-8570 仙台市青葉区本町三丁目8 - 1  
電話 022-211-2672 FAX 022-211-2693  
メール sizens@pref.miyagi.lg.jp

◎会場の御案内及びお申込み方法は裏面をご覧ください。

# 会場の御案内 (ホテル白萩 仙台市青葉区錦町2丁目2-19)



## 【JR】

仙台駅西口より徒歩15分、車で5分

## 【市営地下鉄南北線】

勾当台公園駅より徒歩15分、車で5分

## 【仙台市営バス】

仙台駅前17番のりば(宮町経由)乗車  
→ 花京院シルバーセンター前下車 →  
徒歩3分

● 駐車場に限りがありますので、  
公共交通機関でお越し下さい。

## お申込み方法

◆参加ご希望の方は、氏名、電話番号、居住市町村を記載の上、  
電子メール、ファクシミリ、電話により **2月3日(月)まで**  
お申込みください。

### お申込み先

宮城県環境生活部自然保護課 自然保護班

**先着100名**

**TEL** 022-211-2672

**FAX** 022-211-2693

**E-Mail** sizens@pref.miyagi.lg.jp

## 生物多様性フォーラム参加申込書 (FAX用)

氏名	電話番号	居住市町村	受付日
(記入例) 宮城 太郎	080-xxxx-0000	仙台市	(記入不要)